

プレゼンテーション・シート作成問題

令和4年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**1題**です。
3. 解答時間は**1時間30分**です。
4. 解答用紙は**1枚**です。
5. 解答用紙の**右上**の所定欄に試験区分（行政（新方式））、受験番号、氏名及びフリガナを記入してください。所定欄以外に、受験番号、氏名、フリガナ、学校名、勤務先名及び詳細な経歴など個人が特定できるような事柄を記載した場合は採点されません。
6. プレゼンテーション・シートは、**第2次試験**で5分間のプレゼンテーションに使用する前提で作成してください。
7. 使用できる筆記用具等は、**鉛筆**又は**シャープペンシル**、**プラスチック消しゴム**、**鉛筆削り**です。
8. プレゼンテーション・シートは、日本語で作成してください。**日本語でないものは採点されません**。ただし、固有名詞や専門用語などは、必要に応じて、英単語等を使用しても構いません。
9. 解答は太線枠の内側に記載し、太線枠外や裏面には一切記載しないでください。**太線枠の外側及び裏面に記載した分は採点されません**。
10. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
11. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らない**でください。

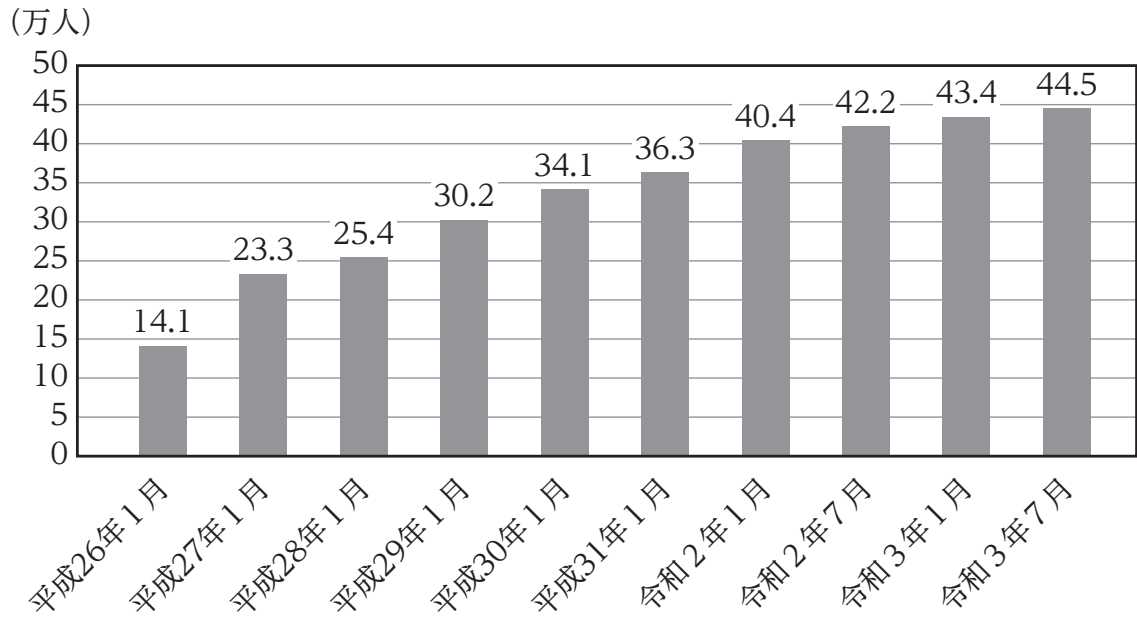
問 題

次の資料1及び2は、地震発生時における帰宅困難者等に関するものである。これらの資料を見て、発災時における都民の安全・安心な避難を確保するために、都はどのような取組を行っていくべきか、プレゼンテーション・シートを作成せよ。

作成に当たっては、東京都職員として職場の上司に5分間でプレゼンテーションすることを想定して、あなたが考える表題を記載し、重要な課題、解決に向けた具体的な取組、期待する効果などについて要点をまとめること。なお、図を用いるなど表現方法は問わない。

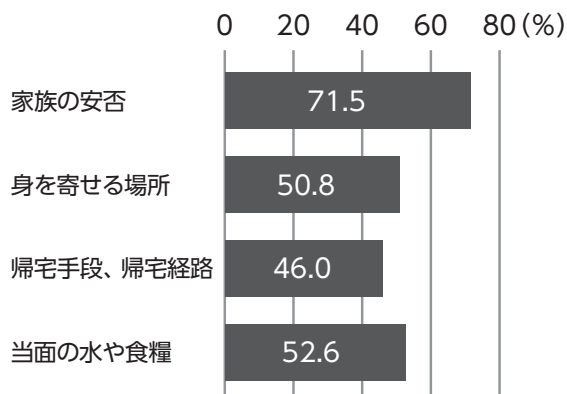
資料 1

東京都内における一時滞在施設の受入人数の推移

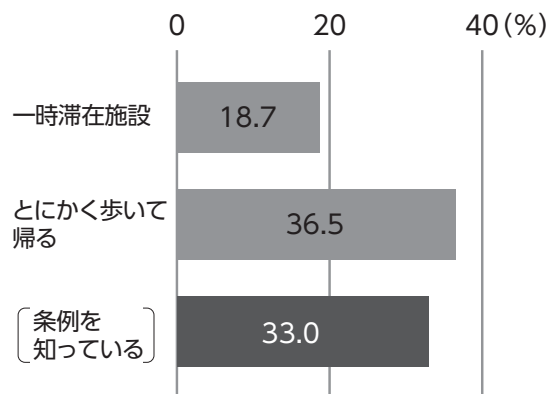


出典：東京都「帰宅困難者対策に関する検討会議報告書」（令和3年12月）より作成

帰宅困難者になった際に心配なこと



帰宅困難時の行き先と条例*の認知度



* 条例：東京都帰宅困難者対策条例

出典：東京都「セーフシティ東京防災プラン進捗レポート2021」より作成

資料 2

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：令和3年10月8日 朝日新聞朝刊より作成